



歯周組織検査薬 体外診断用医薬品

PTMキット



色の変化により
ひと目でわかる

ピンク色に
なるのが早いと
危険
サイン

PTMキット

歯周組織の炎症の程度を視覚化
患者さまとのコミュニケーションを
サポートするキットです。

歯肉溝滲出液中の酵素AST(アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)の量を
測定して歯周組織の炎症状態を判定します。

AST酵素
とは

正常な細胞内に存在する酵素の1つ。

炎症により細胞が壊死するとASTは細胞外に放出されます。

そのASTの量を測ることで歯周組織の炎症状態を判定することができます。



SHOFU INC.

PTMキットの特長



歯周部位ごとに測定可能

PTMキットは、ペーパーストリップスを用いて、歯周部位ごとに滲出液を採取し、炎症の状態を測定することが可能です。



診療時間中の判定が可能

測定開始から6分後、色調の変化で炎症が進んでいるか鎮静化しているかを確認いただけます。
判定結果が即日で分かるため、判定結果をお伝えするために患者さまに再来院していただく必要がありません。

※CASE1の場合



患者さまにやさしい検査キット

歯周ポケットの奥まで器具を入れる必要がないため、歯周組織を傷つけません。また出血の心配もありません。

ご使用いただく タイミング

歯周病の早期発見や正確な治療計画立案にご活用いただけます。
症状が安定した際のSRP導入の根拠などにも役立ちます。
プロービングに加え、客観性に基づいた歯周病診断の補助ツールとしてもお使いいただけます。



CASE1

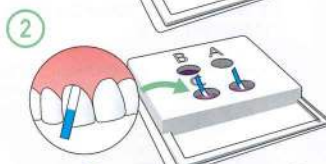
手軽に歯周組織の炎症の有無を知りたい場合

2ヶ所の測定を行うケース



① トレイの使用するウェル(凹み)に試薬溶解液を3滴滴下し、トレイをゆすります。(トレイに予め付着している乾燥試薬を溶かします。)

*事前に検査結果記録シートに測定する部位を記入ください。



滲出液の採取

② ペーパーstriップスを測定したい歯周ポケット入口に30秒間静置し、①のウェルに浸します。

*測定部位は予めエア・綿球で乾燥。



③ ペーパーstriップスを浸したウェルに開始液を1滴滴下します。判定時の比較用として、標準液(B溶液)を対象のウェルBに1滴滴下します。

判定

④ 計測開始から6分後、ウェル"B"とペーパーstriップスを浸漬したウェルの色調を比較し、結果を検査結果記録シートに記入します。

ウェル"B"と比較して
ピンク色になるのが
早い部位ほど
炎症は進行しています。

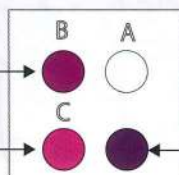
炎症有無を
簡潔に
判定できます。

判定結果

判定時の比較用(B溶液)

"B"と同じか、
より明るいピンク色

炎症がある



"B"より暗い青紫色

炎症がないor
鎮静化している

CASE2

歯周組織の炎症状態をより詳細に知りたい場合

判定時の比較用に3種の標準液を用いて、3段階で歯周組織の炎症状態を判定

各標準液を滴下したウェルと比較し、ペーパーstriップスを浸漬したウェルの色が各標準液 ● と同じか、より明るいピンク色 ● の場合は判定終了です。各標準液 ● より暗い青紫色 ● の場合は測定を続けることが可能です*。

*A溶液は暗い青紫色 ● でも判定終了です。

溶液の種類および判定時間



販売名・一般的名称

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
PTMキット	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼアインザイムキット	体外診断用医薬品 製造販売承認番号 21900AMY00030000

包装・価格



歯周組織検査薬

PTMキット

一式 ¥42,000

【内容】

乾燥試薬トレイ 20枚(4ウェル/枚)
 試薬溶解液 9mL
 開始液 3mL
 A溶液(800μIU陽性標準液) 1.1mL
 B溶液(1200μIU陽性標準液) 1.1mL
 C溶液(1800μIU陽性標準液) 1.1mL
 ペーパーストリップス 5シート(16部位/シート)
 検査結果記録シート 20枚
 使用説明書 1部

PTMキットのわかりやすい
説明動画をご用意!

Click!



PTMキットは患者さまとのコミュニケーションや
モチベーションの維持に役立ちます

ご使用の際は電子添文等をよく読んでお使いください。

価格は2025年9月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

取扱い店



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11 お客様サポート窓口(075)778-5482 受付時間8:30~12:00 12:45~17:00(土日祝除く) www.shofu.co.jp

●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/京都(075)757-6968/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

2508EFJSw-01